

令和4年2月28日

保護者及び学校運営協議会委員 様

玉名市立天水中学校
校長 福田 賢一

令和3年度学校評価アンケート集計結果と考察について

早春の候、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

学校評価アンケートにつきましては、別紙にありますように昨年7月と本年1月に実施しました。これらの評価を通して保護者及び学校運営協議会の皆様と本校の課題を共有できたこと心から感謝申し上げます。

これらの集計結果について下記のように考察したものをお知らせします。本校としましては、この考察をもとに、より一層の改善に取り組むとともに、今後の教育活動に活かしていきたいと考えています。

また、地域や保護者の皆様と連携しながら、より信頼される学校づくりができるよう努力していきますので、今後も皆様方のご理解とご協力をお願いします。

【結果考察及び対策】

1 生徒の評価から

前期後期ともに「学校は、(中略) 分かりやすく丁寧な授業づくりに取り組んでいる」は94%、「学校は、生徒一人一人の課題に応じて丁寧な学習指導をしている」は平均 91.5%と高い評価となりました。一方、「生徒は、課題の解決に向けて自ら進んで粘り強く学習している」は79%とそう高くなく、意識の差が見られます。生徒の主体性を伸ばすことが課題であると考えます。授業との関連を図った家庭学習を促します。

評価が低いのは「学校は、(中略) 人権教育や特別支援教育等の啓発に努めている」の項目でした。学校からの配付物を生徒にも読ませることで改善を図ります。

2 保護者の評価から

最も高い評価は「学校は、いじめや差別を許さない学校や学級づくりに努めている」で前期より6%上昇し、92%でした。

低い項目は「生徒は、ゲームやネットに関するルールを守れている」の60% (前期より5%上昇) でした。「生徒は、『早寝・早起き・朝ごはん』の基本的生活習慣が身に付いている」も79%から72%と低下しており、自粛生活の影響が懸念されます。情報機器の活用を含め、家庭での過ごし方について親子での話し合いをお勧めします。

3 教職員の評価から

評価が高いのは「学校は、いじめや差別を許さない学校や学級づくりに努めている」の95% (2%上昇)、「学校は、地域に開かれ、地域とともにある学校づくりに努めている」95% (5%低下)、「学校は、地域や保護者に対して教育活動の様子を伝えている」95% (18%上昇) でした。

低い評価は「生徒は、ゲームやネットに関するルールを守れている」の17% (16%低下) で、保護者と同様危機感があります。今後も定期的に具体的な対策を講じていきます。

4 学校運営協議会委員の評価から

評価が高いのは「学校は、地域に開かれ、地域とともにある学校づくりに努めている」の100%です。一方で「学校は、保護者や地域に対して人権教育や特別支援教育等の啓発に努めている」(67%から44%に低下) は低くなりました。今後も読まれる学級だより、学校だよりの発行、ホームページの更新を図っていきます。

【天水中学校 ☎82-2044】